



マルセイユのマダム

ごくごくふつうにフランスの兼業主婦、
母親業&マダムしています。
仏日通訳翻訳・ジャーナリスト。

ボッティ喜美子

ぼっていきみこ
Kimiko BOTTI



■プロフィール

東京では広告PR経験。1998年に渡仏。パリ・ニースで暮らした後、仏人夫の転勤で南米3年、出産も現地で。2003年秋・パリに戻り、マルセイユへ転勤。英・スペイン語も。

■経歴・受賞歴・資格

資格: 普通自動車免許(日本)・食品衛生責任者資格(日本)・書道三段・茶道・華道心得・普通自動車免許(仏・EU)、救命救急初級(アルゼンチン)・フランス市民権(恒久)

■キーワード

フランス パリ 南仏 スキー 南米 料理 グルメ 教育
子育て 政治 健康 アンチエイジング 海外生活・語学・
ライフスタイル

■実績

【講師】

・仏ビジネス対象セミナー『日本人と仕事するには?』講師(年2回10年目)

【翻訳】

仏国立科学研究所・天文学資料『太陽系外惑星の観測』仏日翻訳 /

【執筆】

The Provence Herald トリュフについて松嶋シェフインタビュー(日仏バイリンガル対応)

TRIP'S

- ・『パリで一番素晴らしい朝食』を! モンマルトルのパン屋さんで優雅な朝を過ごす方法
- ・フランスから特別取材! 素材にこだわったチョコレート「レスペランティン マルセイユ」の魅力
- ・フランスの新幹線の企画車両「iDTGV」ってなに? オトクなのに旅の思い出倍増!
- ・パリならではの NUIT BLANCHE(ニュー・ブランシュ)、体感しに来てほしい。
- ・気分はアメリ! パリ・モンマルトルを「暮らすみたいに歩く」方法
- ・あれから1年...2016年秋のパリ近況を現地ルポ! 「私はテラスにいます」キャンペーンとは?
- ・南仏プロヴァンスのクリスマスの習慣「希望の小麦」がとっても素敵!
- ・マルセイユは治安が悪い? 観光の注意点と「GPファイナル2016」会場を在住者ご紹介!
- ・フランスならではのクリスマスの楽しみ方「クレッシュ」「サントン人形」とは?
- ・【速報】パリ・無差別テロから1年のバタ克蘭劇場、11月12日(現地時間)に営業再開
- ・フランス・パリのイルミネーション、見たことありますか? 2016年のオスマン大通りを現地ルポ!
- ・マルセイユで、港のクリスマス・マルシェがスタート! フランスのマルシェってどんなかんじ?
- ・暴走トラックのテロから半年。フランス・ニースの今と、あの時の記憶。
- ・パリ・シャンゼリゼ大通りのイルミネーションが2016年も点灯! クリスマス・マルシェでは食べ歩きも!
- ・南フランスのクリスマスには、13種類のデザートを楽しむ習慣「13セール」がある!

他多数